

スチール缶における3R推進のための 第二次自主行動計画（暫定）

スチール缶の原材料・容器の製造・販売並びに使用後の再資源化に関連する事業者は、1973年にスチール缶リサイクル協会を立ち上げ、今日まで地道に使用済みスチール缶の散乱防止・再資源化の推進を行い、以て美しい国・省資源循環型社会の構築に向けての社会貢献を行う為、これまで種々の活動を行ってまいりました。

前回の容器包装リサイクル法見直しにおいて、容器包装に係るリサイクル八団体は、3R推進のための第1次自主行動計画（事業者自ら行う取り組み 消費者・自治体・事業者の連携に資する取り組み）を公表、これに伴いスチール缶協会においても使用済みスチール缶に係る散乱防止・環境美化推進及び3R推進のための調査研究・協力支援・普及啓発事業等の取り組みを行ってまいりました。

第1次自主行動計画が目標年次である2010年度で終了することより、今般当協会は第2次自主行動計画を策定、今後も環境負荷の低減並びに社会的コストの削減に資する、環境美化・3R推進のための取り組みを推進し、社会貢献を果たしていく所存であります。

スチール缶リサイクル協会の概要

設 立：1973年4月（昭和48年）

所在地：〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-3 日鉄木挽ビル1階

電話番号：03-5550-9431

FAX番号：03-5550-9435

URL：http://www.steelcan.jp

E-mail：recycle@steelcan.jp

役 員：

理事長：内田 耕造（新日本製鐵株式会社 代表取締役副社長）

副理事長：林 伸行（東洋製罐株式会社 常務執行役員、
資材・環境本部本部長）

副理事長：山口 勇（大和製罐株式会社 代表取締役副社長）

専務理事：酒巻 弘三（専任）

会 員：鉄鋼メーカー・製缶メーカー・取扱商社の12社で構成

新日本製鐵株式会社・JFEスチール株式会社・東洋鋼板株式会社・

東洋製罐株式会社・大和製罐株式会社・北海製罐株式会社・

三井物産株式会社・株式会社メタルワン・伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社・

JFE商事株式会社・日鐵商事株式会社・幸商事株式会社

第二次自主行動計画

・第一次自主行動計画（2006年度～2010年度）の推進状況

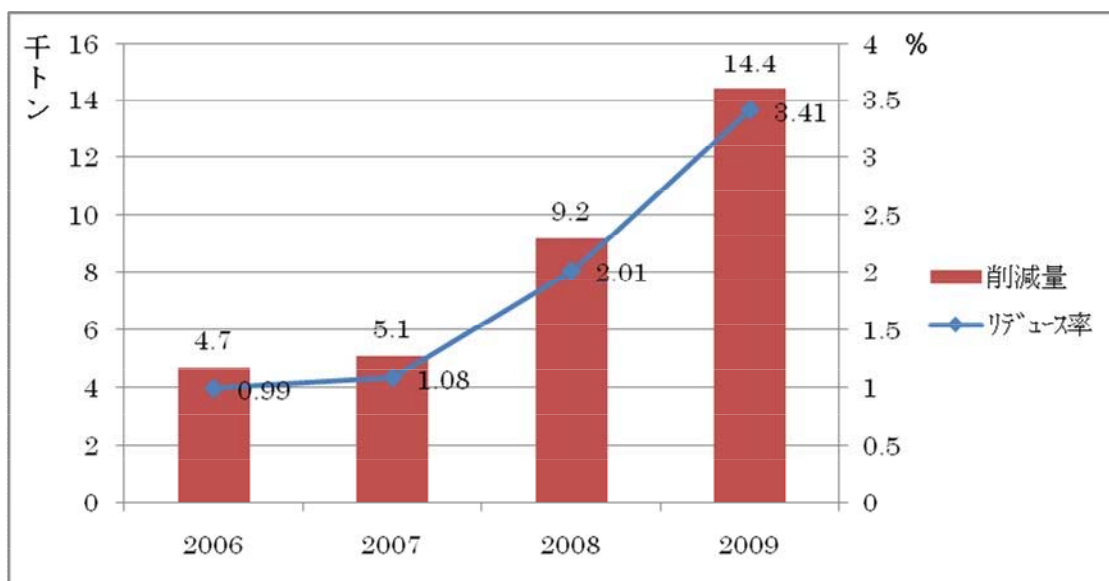
第1次自主行動計画推進結果取りまとめは、2010年度結果取りまとめを待たねばなりません。当初の目標に対し現在までの3R推進状況は、種々の取り組みを行った結果、当初の目標通り社会貢献をしっかりと果たしてまいりました。種々の取り組み内容及び結果は以下の通りであります。

1. 事業者自ら行う取り組みの推進結果

1) リデュース推進状況

当初の目標：「新たな技術開発を行い、スチール缶1缶あたりの平均重量で2%の軽量化を目指す」
推進方法：2006年6月、製缶業界にて「スチール缶軽量化推進委員会」を立ち上げ、業界上げて技術開発に取り組み。

推進結果：2009年度では、1缶あたりの平均重量で、**3.41%の軽量化と目標を達成**。2008年度より前倒し達成中。



2) リサイクル推進状況～消費者・自治体・事業者の連携協力～

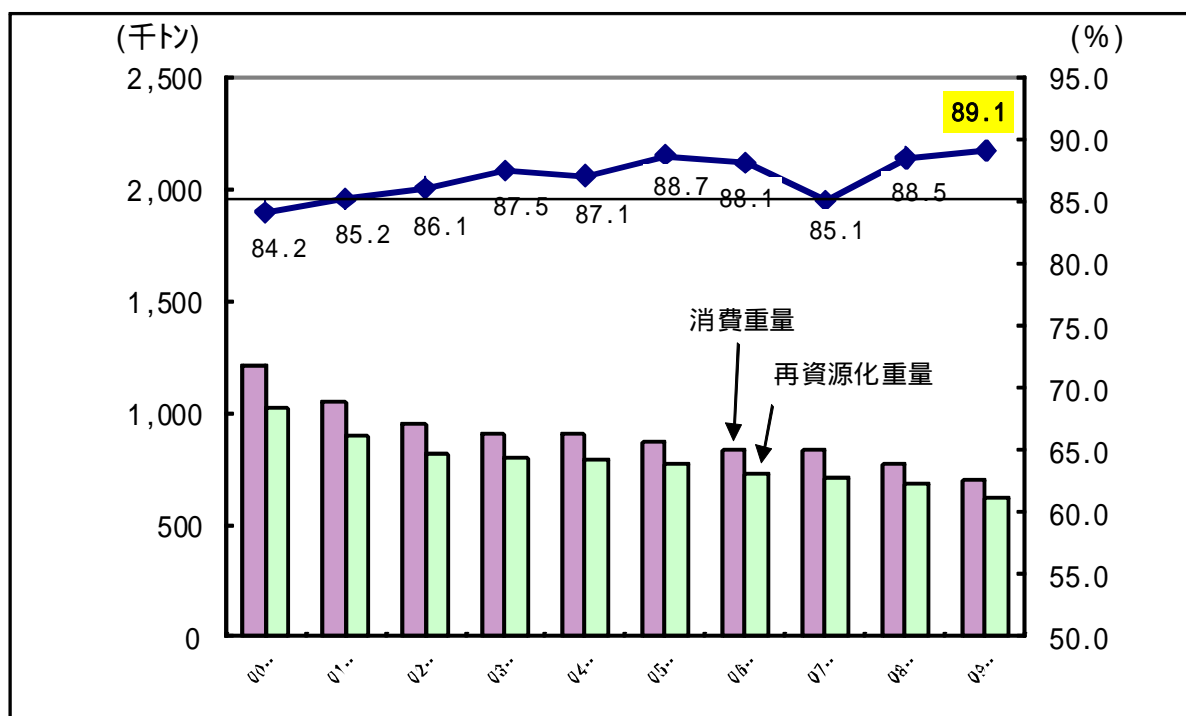
当初の目標：スチール缶のリサイクル率85%以上を維持
より潰しやすい容器の開発を目指す 集団回収を研究しその普及啓発を図る。

推進結果：**基準年度より継続して目標を達成・維持**しており、2009年度では過去最高の**89.1%**となりました。

軽量化推進に伴い、潰しやすくなりました。

2005年より全国の集団回収状況について調査を継続、調査結果情報を自治体・市民団体等へ提供し、活用していただきました。

その他： スチール缶の素材を製造する鉄鋼メーカーでは、容器包装廃プラスチックのリサイクルや廃タイヤの再資源化などにも取り組み、種々のリサイクル推進に寄与してきました。



2. 消費者・自治体・事業者の連携に資する取り組み推進状況

地域住民・NPO・自治体・事業者との連携協力の元、使用済みスチール缶の散乱防止・再資源化推進を主体に、環境教育の推進や社会貢献活動を行ってまいりました。種々の取り組みについては以下の通りであります。

1) 調査・研究

全国のスチール缶の収集・再資源化状況の調査・精査を実施。(自治体・リサイクル事業者・再資源化事業者)

スチール缶の集団回収状況の実態調査を実施。

スチール缶の市況状況の調査を実施。

離島における家庭ごみの収集・再資源化状況の調査を実施。

海外における家庭ごみの収集・再資源化状況の情報収集を実施。

まち美化推進に係る実態調査・研究を実施。

2) 協力・支援

地域での清掃活動への物品支援。

全国の小中学校を対象として、環境教育への表彰・支援。

地域団体を対象として、スチール缶の集団回収への表彰・支援。

国内スチール缶リサイクル量に応じて、WFP国連世界食糧計画を通じ、「世界の貧しい子ども達の学校給食」への支援。

地域自治体・NPO・事業者等による環境イベントへの物品支援・協賛。(ポスター・冊子・DVD・ノベルティー等)

市民団体・NPO等の活動への支援・協力。

3) 普及啓発広報

地域でのごみ散乱防止・環境美化推進及び再資源化推進のための啓発キャンペーンを実施。

全国の小中高生を対象として、環境意識向上に資する“スチール缶リサイクルポスターコンクール”を実施。

学校・市民団体・NPO等を対象として、企業の環境活動を理解いただく製鉄所見学会等を実施。

地域自治体等における環境イベントへの出展による啓発を実施。

環境意識向上に資する出前授業・受入授業・講演等を実施。

各種調査結果等に基づき、セミナー・研究会・報告会等を開催。

普及啓発用冊子の製作・ホームページの拡充等による啓発を実施

4) 容器包装の素材に係るリサイクル団体(3R推進団体連絡会)の共同による3R推進に係る取り組み

フォーラム・セミナー・研究会等を開催

A Cジャパンの協力を得て、3R推進に資する啓発広告を実施

第二次自主行動計画

・第二次自主行動計画(2011年度~2015年度)

従来活動を継続し、第二次自主行動計画目標年度を策定し、今後も環境美化・3Rの推進を行い社会貢献を果たすよう努力してまいります。

1. 事業者自ら行う取り組み

1) リデュース推進の取り組み

スチール缶1缶当たり4%の軽量化を目指します。

2) リサイクル推進の取り組み

スチール缶リサイクル率85%以上を維持するように努めます。

3) 環境美化・3R推進に資する調査研究等を継続して実施いたします。

2. 消費者・自治体・事業者の連携に資する取り組み

1) スチール缶を主体とした容器包装の散乱防止・環境美化並びに3R推進に資する調査研究・協力支援・普及啓発について、消費者・自治体・事業者等との連携した取り組みを継続して実施いたします。

- ・分別収集・再資源化に係る調査研究
- ・散乱防止・環境美化に係る調査研究及び啓発活動
- ・環境教育並びに多様な回収システム等への協力支援

2) 3R推進団体連絡会の構成団体の一員としてスチール缶リサイクル協会は、容器包装の3R推進に資する共同の取り組みを実施いたします。

3) 3R推進に係るNPO・各種団体との連携した取り組みを実施いたします。

1. 2004年度までの主な取り組み

<散乱防止・環境美化推進における主な取り組みの歴史>

- ・ 1973年、大型磁石による道路わき空き缶回収実験開始、“キープ・ジャパン・ビューティフル”全国キャンペーン開始
 - ・ 1976年、市街地・観光地における美化システムの調査研究を開始
 - ・ 1982年、美化推進に係るシンポジウムを開始
 - ・ 1987年、“散乱ごみ対策の手引書”を作成
 - ・ 1991年、環境美化推進団体の表彰開始
 - ・ 1996年、“全国まち美化シンポジウム”を開始
 - ・ 2001年、“まち美化ハンドブック”を作成

<分別排出・分別収集推進における主な取り組みの歴史>

- ・ 1974年、回収容器による空き缶回収実験開始、不燃ごみ分別実験開始
- ・ 1975年、自治体（沼津市ほか）のリサイクルシステム実験に協力開始
- ・ 1976年、地域の美化協力会設立に参画開始、「廃棄物資源化研究会」を立上げ
- ・ 1979年、回収車と回収容器の調査研究を開始
- ・ 1987年、廃棄物資源化システムの費用分析調査開始
- ・ 1991年、「スチール缶リサイクル相談室」を開設、自治体における資源化施設への支援開始
- ・ 1996年、“スチール缶リサイクルマニュアル（分別収集編）”を作成

<再資源化推進における主な取り組みの歴史>

- ・ 1975年、鉄鋼メーカーによるスチール缶再利用状況調査、鉄鋼メーカーによるスチール缶再資源化実験開始
- ・ 1982年、鉄屑検収規格整備、スチール缶規格化
- ・ 1990年、スチール缶リサイクル率目標設定
- ・ 1991年、高炉メーカーでのスチール缶20万トン購入体制構築
- ・ 1994年、“スチール缶リサイクルマニュアル（資源化編）”を作成
- ・ 1995年、“スチール缶再資源化ボランティアプラン”を発表

<環境教育推進への取り組みの歴史>

- ・ 1982年、学校における環境美化教育の実態調査を開始

2. 2006年3月自主行動計画策定後の主な取り組み

当協会独自の散乱防止・再資源化に係る主な取り組みについては以下の通り。

<散乱防止・環境美化推進における主な取り組み>

- ・ 地域でのまち美化推進に協力のため、“美化キャンペーン”を実施。
- ・ 自治体へのまち美化推進に協力のため“まち美化研究会等”を開催。
- ・ 地域でのまち美化推進に協力のため、清掃活動用ごみ袋等の提供。



美化キャンペーン



まち美化研究会

< 分別排出・分別収集推進における主な取り組み >

- ・ 全国でのスチール缶を主体とした、分別収集状況の調査を実施。
- ・ スチール缶の集団回収推進に資する表彰・支援を実施
- ・ 全国の集団回収状況の調査を実施、“ 集団回収マニュアル ” を制作・配布。
- ・ 地域コミュニティ活性化・社会的コスト削減推進等に資する「協働型集団回収セミナー」を開催。



年次レポート



スチール缶集団回収表彰・支援



集団回収マニュアル



協働型集団回収セミナー

< 再資源化推進における主な取り組み >

- ・ 全国のスチール缶を主体とした、再資源化状況の実態調査を実施。
- ・ 全国のスチール缶における市況状況の調査を実施。
- ・ 資源物抜き取り（持ち去り）状況の調査を実施。
- ・ 離島におけるスチール缶リサイクル状況の実態調査を実施。



再資源化調査



再資源化調査



竹富町リサイクルセンター

< 環境教育・環境意識向上推進への主な取り組み >

- ・ 優れた環境教育を推進する全国の小中学校への表彰・支援を実施。
- ・ 全国小中高生の環境意識向上推進に資する“ スチール缶リサイクルポスターコンクール ” を実施、表彰。
- ・ スチール缶リサイクル推進に資する冊子“ リサイクルといえばスチール缶 ” “ よくわかるスチール缶基礎知識 ” “ 学校掲示用壁新聞 ” “ ポスター ” 等を制作、全国の自治体・学校等へ提供。
- ・ 環境美化・3R推進等に寄与する冊子を制作、自治体・メディア等へ提供。
- ・ スチール缶に係る事業所を理解していただく“ 製鉄所見学会 ” を実施。
- ・ 全国各地での環境イベントへ出展&協力を実施



環境教育表彰・支援



小冊子



普及啓発ポスター



製鉄所見学会



環境イベントへの出展

以上